

奈良山供養塔
完成真近！

春陽の訪れとともに、当霊苑の「奈良山供養塔（永代供養塔霊域）」の完成が近付いてまいりました。今回は、完成までの過程をお伝えしたいと思います。

前号でご報告致しましたとおり、昨年十二月に地鎮祭を行い、工事は順調に着工致しました。

工事は納骨室から始まりました。

土工事は、（有）

上甲建設さんによる熟練された技術で掘削・基礎工事へと進みました。

納骨室は、頑丈な

地下シエルトとなっております。空調設備を完備しております。地下シエルトの工事は、兵庫県の地下室を専門に施工されている（株）B&Lさんが、ユニットの据付け・接合や内部の発泡硬質ウレタンの吹付け等を、見事な連携で行ない瞬く間に組み上がりました。



年度末は、納骨室の周辺を埋戻ししたところで終わりました。



年明け、納骨室内部と外周りの工事が始まりました。納骨室の大工工事は、社寺建築も手掛けられている（有）甲栄住宅さんに行なって頂きました。



納骨室入口周辺は、橘造園さんが巧みな技法で、背丈より高い石積みと、入口へと向かう通路の石畳等を施工されました。静寂さが漂う霊苑に石を叩く音が心地良く響いていました。日毎に、一段一段と高くなる石積みに完成が近づく楽しみを感じていました。



室内は、木組みの美しい格天井と納骨棚、木の温もりが伝わる床は素足で歩きたくなるような滑らかさ、木材達の吐息に包まれた空間です。



又、納骨室内部は竣工後、見る事が出来ない空間になります。是非来月の完成披露会で、皆様の目で見、肌で感じていただきたいと思ひます。



納骨室の外壁、合祀スペース内部の石張り等は、（株）山下石材の職人の手により精巧に施工されました。合祀スペース内部は、細部にまでこだわりの壁には御影石を貼り、底には特別精製された土を敷き詰めました。これは、合祀した形魄（お骨）が清らかな大地に還りやすいとされています。

ご利用者様へのお詫び
去る2月29日（火）午後より霊苑入口で大型車輛使用の為、お車での霊苑への通行が出来ませんでした。事前にお知らせ出来ず来苑していただいたご利用者及び関係者様には、大変ご迷惑をお掛けしました事、深くお詫び申し上げます。



発行元：奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
FAX 0895-45-2860
HP <http://narayama-reien.jp>

四月七日（土）
九時半から開眼供養とお花見イベントを行ないますので、ご近所・ご家族お誘い合わせの上、ご来苑の程お待ちしております。



去る三月十四日（大安）に、“六角寶篋印塔”を建立致しました。古よりの技法にたけた石工職人による手仕上げの贅を尽くした世代石塔ですので、是非一度、ご覧いただけたら幸いです。

永代供養塔霊域の開設にあたり、香川県の（有）翼石材さんを筆頭に、松浦測量事務所さん、浅井設計さん、（株）桐島電工さん、その他関係業者様にご協力を賜りました。

また、今回の工事が無事故で安全に完了出来ますのは、ご利用者様のご理解と、工事関係者様のご協力のおかげでございます。

ここに謹んで、お世話になりました関係者各位に改めて厚く御礼申し上げます。

桜の植樹祭

今月、三月十日（土）柔らかな日差しの中、桜の植樹祭を開催致しました。今回植樹して頂いた二十七本の桜が、奈良山霊苑に新たに仲間入りしました。

植樹を行なうにあたり、奈良山霊苑管理組合の一員である樹木医の伊東氏より挨拶を頂きました。

「多くの方々に足を運んでもらい、美しい自然とふれあう。」

ご先祖様を敬い、いま生きていることの喜びを分かち合う。

そんな空間を願い、奈良山霊苑では苑内の自然環境、特に桜を大切に守り、育んでいます。

今日の植樹祭では、この桜の山に新しい仲間が加わります。

早春から初夏まで、奈良山霊苑で桜を楽しんで頂けるようになると思います。

三月十日は、昨年の東日本大震災から一年を前にした節目の日でもあります。

今回、福島の地より運んだ枝垂れ桜も一緒に植樹します。被災された方々の痛みを思い、福島そして東北の復興を祈りながら桜を植えたいと思います。

桜はそんな私たちの思いを受け取ってくれるでしょう。」



まずはじめに、植樹の方法を分かりやすく丁寧に説明して頂き、その後グループに分かれて作業を行なって頂きました。

今回植樹した桜の種類は、

- ・オモイガワ（思川）
 - ・ウコン（鬱金）
 - ・エドヒガン（江戸彼岸）
 - ・カワツサクラ（河津桜）
 - ・シダレザクラ（枝垂れ桜）
 - ・スルガダイニオイ（駿河台匂）
 - ・センダイヤ（仙台屋）
 - ・ツバキカンザクラ（椿寒桜）
 - ・ミクルマガエシ（御車返し）
- の9種類で既存の桜・カンザン（関山）・シヨウゲツ（松月）・ソメイヨシノ（染井吉野）と合わせると十二種類になり、桜の総数は約百十本になりました。



桜の総数は約百十本になりました。

植樹祭に先立って、既存の桜の木々には、樹木クリーニング等も行ないました。

今年の桜も、皆様に笑顔を届けてくれると思います。

満開の折には、お花見も兼ねてゆっくりとお寛ぎ下さいませ。



発行元：奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
FAX 0895-45-2860

奈良山霊苑 永代供養霊域 奈良山供養塔 開眼供養
平成24年4月7日（土） 午前9時30分～
是非お越し下さいませ。お待ちしております。